



# ゆめ おり ばし 夢織橋

味方中学校だより No.10

令和5年12月 1日発行

<http://www.ajikata-jhs.city-niigata.ed.jp/>

【教育目標】

自立に向かう生徒

## 味方中で力をつける 将来社会で生き抜く力を総合的な学習の時間でつける

11月17日（金）に味方中学校総合的な学習発表会が行われました。7月から、各学年がテーマに沿って、探究してきたことをプレゼンにまとめ、発表しました。各学年のプレゼンには、**学習の成果だけでなく、学習の過程【探究の過程】**についての説明や紹介が入っていました。ここがとても重要です！学習過程【探究の過程】を大切にしてきたことに価値があります。「なぜ？どうして？」「これってどういうことなのだろう？」「もっと知りたい！」「もっとよくするにはどうしたらいいだろう？」「他の考えはないかな？」と試行錯誤する過程の経験無くして「力」はつきません。今回の学びを通して、疑問をもつ力、自分（たち）で考える力、課題解決する力、粘り強く取り組もうとする態度、想像する力、質問する力、協働する力、行動する力等、社会生活を生き抜く力をつけつつあることが下の振り返りから伝わってきます。とてもとても嬉しいことです。

### 1年生

#### 笹川邸ガーデンプロジェクト

##### 【総合的な学習の時間を通して 身についたと感じる力は？】

- 自分からやることを見つめる力。小学校5年生の頃も自分からやることを見つけていたけど、今の半分くらいしかやっていなかった。今年からほとんどのことは自分からやることを見つめるようになり、自分でも誇っています！
- 改善する力だと思います。理由は分からないところを講師の人に伝えてアドバイスをもらい改善することができたからです。
- 考える力と伝える力が身についたと思いました。私は、のぼりの制作をしていましたが私はみんなに伝えたりするのが苦手でした。考える力は、のぼりのデザインに入れるアイデアを考えるときです。のぼりにどんなものを入れたらよいか分からなかったらメンバーの人に聞いたり担当の先生に聞いてのぼりに入れるもの考えたからです。

##### 【2、3年生の発表を聞いて】

- 2年生へ： 六斎市やヤマキチ醤油のこともより深く、詳しく調べていてすごかったです。レシピで考えたことなど驚きました。2年生が3年生になった時の発表が楽しみです。  
資料の発表がいろいろなイラストも入っていて、太字も入っていて見やすい工夫だった。振り売りが何かわからなかったけど実演で教えてくれてそんな工夫もあるのだと思い、次回のプレゼンでぜひ使いたい工夫だった。
- 3年生へ： 飽きずに説明が聞けて楽しかったです。和のヒカリも見に行きました。実物は動画や写真よりもっと綺麗で3年生はすごい人たちだなと思いました。

### 2年生

#### 食育プロジェクト

##### 【総合的な学習の時間を通して 身についたと感じる力は？】

- 自分たちで探究する力です。なぜかという、自分たちでインタビューしたり、六斎市・振り売り班の中で「こうした方がいいんじゃない？」とか「これいいじゃん！」という意見を出して、改善していったからです。
- 一つのところから、いろいろな疑問を出してやる力がついた。ヤマキチ醤油のことで、分からないことがあればしっかり調べたりできたから。
- 一つの課題に向けて追究する力が身についたと感じました。理由は、昨年よりも総合的な学習で分からない問題にぶつかった時に分かるまで調べようという意識が強かったと感じたからです。

##### 【1、3年生の発表を聞いて】

- 1年生へ： 1年生の発表は課題からとても進捗があって、とても良かったです。旗やチラシ、ポスターなど「このようにここに置く」「このようにする」など具体的に示していたのですごいなと思いました。また途中でクイズを出したり、素材を自分で作ったりと工夫がされていていいなと思いました。
- 3年生へ： 自分たちが自らやっている活動のように思えるくらい生き生きとした発表でした。BGMをつけて場を和ませている3年生独特の発表の仕方がとても楽しみながら聞いて見ることができるのでいいなと思いました。

### 3年生

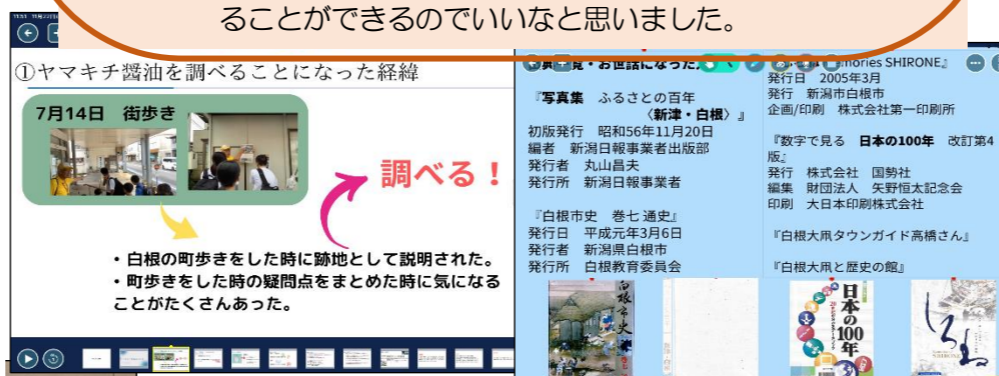
#### 和のヒカリプロジェクト

##### 【総合的な学習の時間を通して 身についたと感じる力は？】

- 一から自分たちで考えて、それを伝え合う力。テーマを考えるのはそれほど難しくはなかったけど、それを形にするのがとても難しかったです。だけど班のメンバーと案を出しては、試してみるの繰り返しでよりよいものを創ることができたから。
- グループ活動での一人一人の意見を最後まで聞く大事さを改めて知れた。
- より良くするために考え続ける力です。初めに考えていた案をさらに良くするためにはどうしたらいいかをみんなで考え続けたからこそあの作品ができたと思うからです。

##### 【1、2年生の発表を聞いて】

- 1年生へ： 工夫したところを見やすく印をつけて矢印を引っ張っていたり、細かく説明してくれたりしていたのですごかったです。全員が出てきて、一人ずつ発表していたので、代表者が喋る3年生より一人一人の顔を見ながら聞くことができました。
- 2年生へ： 毎回2年生の発表は、一つのことから「これってどういうことだろう？」と思ったことをいっぱい調べていてすごいなと思っています！その調べたことをスライドに上手にまとめる力もついていて来年私たちがいなくなっても味中は大丈夫だと思える発表でした。



探究の過程【課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現】を意識して追究

#### 発表会に参加してくださった地域の方々（味方中の総合的な学習を支えてくださったの方々）からのメッセージ

- それぞれの学年の取組が地域の宝を新たな視点で見つめ直したり、これまで意識していなかった地域の宝を発見し、その魅力を掘り下げたり、とても地に足のついた取組であると感じました。発表からは、地域をより深く知ったことによる地域への愛着の深まり、地域の素晴らしい方々との出会いによる感謝の気持ちの高まりが感じられました。そして、自分たちの力で地域のために、地域で生きる人のために何かをしていきたいという地域貢献の高まりも感じました。味方で育ったことを誇りにして、素敵な大人になってほしいと思いました。
- 味方の歴史ある建物、食などをこれからも学び、大切にしていきたいです。間違いなく皆さんが歳を取ったときに生まれ育った土地を思い出します。今回学習したときの気持ちを大切にしてください。
- 昨年にも増してレベルの高い学習を見させてもらいました！地域のことを真剣に見つめ、考えを行動にうつす中学生がいること、とてもうれしく思いました。